

駐留軍用地跡地からひろがる 沖縄の未来

沖縄県では、関係 6 市町村（那覇市、宜野湾市、浦添市、沖縄市、北谷町、北中城村）とともに、中南部都市圏における駐留軍用地跡地利用に向けた取組を続けています。

県民のみなさまが、将来の跡地の活用について考えるきっかけとなるよう、跡地利用県民フォーラムを開催します。

当日は、地域の高校生や専門家の方々をお招きし、意見交換や学び合いの場をつくります。

この機会に、沖縄の未来について考えてみませんか。ぜひ会場にお越しください。

2025.11.15(土)

参加無料

申込不要

※座席には限りがあります

フォーラム 14:30 ▶ 17:00

パネル展 10:00 ▶ 17:00

イオンモール沖縄ライカム

1階 グラนด์スクエア (水槽前)

◆フォーラム

第一部 高校生による公開ワークショップ

高校生が語る跡地の未来をその場で描いていきます

第二部 パネルディスカッション

高校生のアイデアが描かれた絵を見ながら、パネリストが未来のまちの姿を語り合います

◆登壇者



高校生：

北谷高校・
普天間高校・
浦添高校



ライブドローイング/
パネリスト：林 匡宏 氏
株式会社commons fun
代表取締役



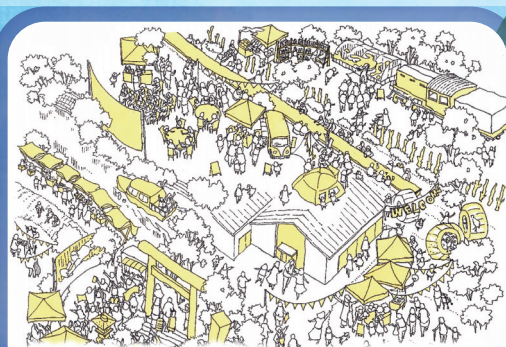
パネリスト：下地 芳郎 氏
一般社団法人 沖縄観光DX
推進機構 (OTDO) 代表理事



パネリスト：
上江洲 純子 氏
沖縄国際大学 法学部
地域行政学科 教授



ファシリテーター：
狩俣 日姫 氏
株式会社さびら共同創業者



林氏によるライブドローイング (他地区例)

パネル展同時開催

跡地利用計画の内容やこれまでに返還された跡地のまちづくりなどを紹介するパネル展も開催します。



会場などの詳細は裏面へ

◆主催：沖縄県

◆後援：那覇市、宜野湾市、浦添市、沖縄市、北谷町、北中城村

◆問い合わせ：沖縄県 企画部 県土・跡地利用対策課 TEL098-866-2040

会場



アクセス：那覇空港より車で約40分
 沖縄自動車道北中城ICから約4km
 沖縄南ICから約3km

詳細はこちらから▶



イオンモール沖縄ライカム
 1F グランドスクエア



登壇者プロフィール



ライブドローイング /
 パネリスト：
 林 匡宏 氏 (はやし まさひろ)

株式会社commons fun代表取締役 /
 一般社団法人 SAPPORO
 PLACEMAKING LABO 代表理事 /
 博士 (デザイン学)

まちづくりコーディネーター・プレイスメイキング専門家として、行政・地域・教育機関などと連携し、公共空間を舞台とした共創・社会実験をプロデュース。その場の議論をリアルタイムでイラスト化する「コミュニケーション・ドローイング」を得意とし、地域のビジョンや構想を可視化する手法で活動を展開。また、札幌市第1号となるPark-PFI事業者の代表を務めるなど、全国約30都市でまちづくりを牽引する傍ら、渋谷区土木部職員として産学官民連携事業を推進
 【経歴】 筑波大学大学院卒業後、株式会社北海道日建設計に入社。2018年札幌市立大学博士後期課程を修了し独立。札幌市等を中心に活動。



パネリスト：
 下地 芳郎 氏 (しもじ よしろう)

一般社団法人 沖縄観光 DX 推進機構
 (OTDO)代表理事

・前沖縄観光コンベンションビューロー会長であり、3期6年に渡って務める。
 ・OTDO代表理事として設立から先導し、観光DXを促進する国内初のデジタル実証実験拠点「THL (Tap Hospitality L Okinawa)」を拠点に活動を展開。
 【経歴】 1981年沖縄県庁に入庁。県の観光振興課長、観光企画課長、観光政策統括監などを歴任。琉球大学観光産業科学部教授として、学部長、研究科長を歴任。2019年6月から2025年6月まで一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー会長を歴任。



パネリスト：
 上江洲 純子 氏 (うえず じゅんこ)

沖縄国際大学 法学部 地域行政学科
 教授

・法学を専門とするが、約20年跡地利用の合意形成に関わっており、宜野湾市普天間飛行場関係地権者等合意形成推進委員会委員を務める他、沖縄県、那覇市においても委員を歴任するなどの実績がある。
 ・沖縄国際大学法学部の地域行政学科では、宜野湾市とのコラボ企画として跡地利用のまちづくりの検討、報告会を含めた講義を実施している。
 【経歴】 筑波大学大学院後期博士課程退学。沖縄国際大学教務部長・図書館長を担当し、現在、研究支援部長・沖縄国際大学総合研究機構長



全体進行・ファシリテーター
 狩俣 日姫 氏 (かりまた につき)

株式会社さびら共同創業者 /
 平和教育ファシリテーター

県内外の教育現場で沖縄戦や基地問題などの平和教育プログラムを開発・提供。平和教育にとどまらず、SDGsやまちづくりなどの分野でファシリテーターを務め、社会について広く考える場づくりを行なっている。

【経歴】 宜野湾市出身、普天間高校卒業。フリーで平和学習に携わり、2022年に株式会社さびらを共同創業。
 同年、Forbes Japan2022「世界を変える30人」に教育部門で選出